

# 女性活躍推進応援事業【徳島市】

総事業費	708 千円
交付金額	354 千円

## 地域の実情と課題

徳島は、管理的職業に従事している女性の割合が高く、また女性社長比率も全国トップとなるなど、就業における女性活躍が進んでいる一方で、中小企業における女性活躍推進において、「ロールモデルとなる女性社員が社内にはいない」「女性社員自身の能力向上に対する意識が伴わない」などの課題も挙げられている。

## 事業の特徴

企業における女性活躍をはじめとするダイバーシティ経営の先進的な取組やロールモデルの働き方を紹介する動画を制作し、本市のホームページで公開するとともに、経済団体等に積極的に活用していただき、中小企業における女性活躍推進研修のツールの一つとして活用してもらおう。

## 事業の効果

動画で紹介した企業の取組、ロールモデルの働き方は、多くの企業や多くの方々に女性活躍推進やダイバーシティの推進において、参考としてもらえるものとなった。

市内企業の先進的な取組やロールモデルの働き方を取り上げるにより、市内でこれから取り組み始める企業や改善に取り組む企業にとって身近に感じられ、取り組み意欲を醸成するものとなった。

## 目的・目標

市内中小企業が、本事業で制作した動画を参考に、女性活躍やダイバーシティ経営を推進し、徳島市における管理的職業従事者に占める女性の割合を国勢調査における数値(24.0%)以上とすることを目標にしている。

## 連携団体

徳島市男女共同参画推進ネットワーク会議  
(構成団体)  
徳島大学、四国大学、徳島文理大学、徳島商工会議所、徳島県中小企業団体中央会、一般社団法人 徳島経済同友会、徳島県中小企業家同友会、株式会社 阿波銀行、株式会社 徳島大正銀行、徳島市コミュニティ連絡協議会、社会福祉法人 徳島市社会福祉協議会、NPO法人 子育て支援ネットワークとくしま、徳島市婦人連絡協議会、阿波女あきんど塾、徳島市まちづくり協働プラザ、徳島県、徳島市

## 今後の課題

今後は、この動画を活用し、女性活躍推進を男女ともに自分ごととしてとらえ、自分らしく生き生きと活躍できる職場づくりや働き方の啓発に取り組んでいく。

ホームページで公開するだけにとどまらず、本市が開催するセミナーなど様々な機会を利用し、本動画を周知するとともに、今後も引き続き女性活躍推進の必要性、理解を市域へ浸透させる。

# 事業の概要

## 中小企業における女性活躍推進における課題

- ◆ ロールモデルとなる女性社員が社内にはいない
- ◆ 女性社員自身の能力向上に対する意識が伴わない
- ◆ 女性活躍、ダイバーシティ推進の方法がわからない

こうした課題に対応するため、次の内容を動画にし、各企業での女性活躍の推進、ダイバーシティの取組の参考としてもらう。

- ◆ 市内の女性活躍、ダイバーシティの推進に取り組む企業の先進的な取組事例の紹介
- ◆ 市内のロールモデルの働き方を紹介



## ◆ 先進的な企業の取組事例紹介 2社

誰もが成長できる環境づくり

喜多機械産業株式会社



女性が十分に力を発揮できる  
職場づくり

株式会社BON ARM  
(ボンアーム)



## ◆ ロールモデルの働き方 4人

女性の職域拡大にチャレンジ

山田洋子 さん

阿波銀コネクト株式会社



ジョブローテーションで希望に  
応じた働き方

藤並亜紀子 さん

株式会社ときわ



やりがいを感じながら働き、  
仕事と子育てを両立

中久由貴 さん

株式会社 Ponte



職場で男性初となる  
育休取得に挑戦

近藤秀敏 さん

株式会社 日産サテリオ徳島

